

令和4年度

十和田市病院事業会計  
決算審査意見書

## 凡 例

- 1 比率(%)は、小数点以下第2位を四捨五入し、第1位までを表示した。  
比率が1,000%以上となる場合は、\*\*\*印で表示し、具体的数値を掲げないこととした。
- 2 構成比率は、合計が100.0となるよう一部調整した。
- 3 各表中の用例は、次のとおりである。
  - 「0.0」…………… 該当数値はあるが単位未満のもの(0を含む。)
  - 「△」…………… 減数又は負数
  - 「―」…………… 該当数値のないもの又は算出不能のもの

十市監委第 52 号  
令和 5 年 8 月 3 日

十和田市長 小山田 久 様

十和田市監査委員 久保 光造

十和田市監査委員 岩間 貴

令和 4 年度十和田市病院事業会計決算審査意見について

地方公営企業法第 30 条第 2 項の規定に基づき審査に付された  
令和 4 年度十和田市病院事業会計決算について審査した結果、  
次のとおり意見を提出します。

# 目 次

I	審 査 の 概 要		
1	審 査 の 対 象	病 院	1
2	審 査 の 期 間	病 院	1
3	審 査 の 方 法	病 院	1
II	審 査 の 結 果		
1	予 算 執 行 状 況		
(1)	収 益 的 収 入 及 び 支 出	病 院	2
(2)	資 本 的 収 入 及 び 支 出	病 院	3
2	経 営 状 況		
(1)	経 営 成 績	病 院	4
(2)	業 務 実 績	病 院	4
3	財 政 状 態		
(1)	資 産	病 院	5
(2)	負 債	病 院	5
(3)	資 本	病 院	6
(4)	財 政 の 分 析	病 院	6
(5)	経 営 指 標 に 関 す る 分 析	病 院	6
(6)	キ ャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー の 状 況	病 院	6
III	審 査 意 見	病 院	8
IV	別 表 資 料		
第 1 表	予 算 決 算 比 較 表	病 院	9
第 2 表	収 益 的 収 支 比 較 表	病 院	1 1
第 3 表	費 用 使 途 別 比 較 表	病 院	1 3
第 4 表	業 務 実 績 表	病 院	1 5
第 5 表	診 療 科 別 患 者 数 ・ 診 療 収 益 比 較 表	病 院	1 7
第 6 表	貸 借 対 照 表 比 較 表	病 院	1 9
第 7 表	経 営 分 析 表	病 院	2 1
第 8 表	経 営 指 標 に 関 す る 分 析 表	病 院	2 3

# I 審査の概要

## 1 審査の対象

令和4年度十和田市病院事業会計決算

## 2 審査の期間

令和5年6月1日から令和5年8月3日まで

## 3 審査の方法

この審査に当たっては、提出された決算報告書、財務諸表、その他附属書類が関係法令に準拠して作成され、かつ当事業の経営成績及び財政状態が適正に表示されているか否かを確認するため、諸帳簿及び証書類との照合や担当職員の説明を聴取するなどの審査を実施した。

## Ⅱ 審査の結果

審査に付された決算報告書、財務諸表、その他附属書類は、関係法令に準拠して作成されており、当事業の当年度の経営成績及び財政状態を適正に表示しているものと認められた。

### 1 予算執行状況 (別表資料 第1表参照)

#### (1) 収益的収入及び支出

##### [ 収 入 ]

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率	決算額 構成比率
	円	円	円	%	%
病院事業収益	9,706,833,000	9,078,514,180	△ 628,318,820	93.5	100.0
医業収益	8,236,161,000	6,915,749,996	△ 1,320,411,004	84.0	76.2
医業外収益	1,431,291,000	2,162,526,260	731,235,260	151.1	23.8
特別利益	39,381,000	237,924	△ 39,143,076	0.6	0.0

##### [ 支 出 ]

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率	決算額 構成比率
	円	円	円	%	%
病院事業費用	9,651,245,000	8,987,072,101	664,172,899	93.1	100.0
医業費用	9,083,799,000	8,447,086,375	636,712,625	93.0	94.0
医業外費用	522,456,000	453,317,780	69,138,220	86.8	5.0
特別損失	44,990,000	86,667,946	△ 41,677,946	192.6	1.0

収益的収入の決算額は、9,078,514,180円で執行率が93.5%、収益的支出の決算額は、8,987,072,101円で執行率が93.1%、不用額は、664,172,899円となっている。

収入の構成比率は、医業収益が76.2%、医業外収益が23.8%となり、支出の構成比率は、医業費用が94.0%、医業外費用が5.0%、特別損失が1.0%となっている。

## (2) 資本的収入及び支出

## 〔収入〕

区 分	予 算 額	決 算 額	増 減 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的収入	1,595,304,000	1,427,268,000	△ 168,036,000	89.5
企業債	1,028,700,000	864,000,000	△ 164,700,000	84.0
出資金	3,336,000	0	△ 3,336,000	0.0
負担金	563,268,000	563,268,000	0	100.0

## 〔支出〕

区 分	予 算 額	決 算 額	不 用 額	執行率
	円	円	円	%
病院事業資本的支出	1,898,520,000	1,733,870,560	164,649,440	91.3
建設改良費	1,040,679,000	876,490,160	164,188,840	84.2
企業債償還金	853,001,000	852,540,400	460,600	99.9
補助金返還金	4,840,000	4,840,000	0	100.0

資本的収入の決算額は、1,427,268,000円で執行率が89.5%、資本的支出の決算額は、1,733,870,560円で執行率が91.3%、不用額は、164,649,440円となっている。

資本的収入額が資本的支出額に不足する額306,602,560円は、当年度分損益勘定留保資金303,402,644円、消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,199,916円で補てんしている。

## 2 経営状況

### (1) 経営成績 (別表資料 第2表参照)

総収益	9,045,328,786 円
総費用	8,962,542,814 円
純利益	82,785,972 円

当年度の経営成績は、82,785,972円の純利益(前年度は151,809,644円の純損失)となり、収支比率は、前年度より2.6ポイント上昇して100.9%となっている。

最近2か年の経営成績の状況は、次表のとおりである。

#### 経営成績の状況

項目	年度	令和4年度	令和3年度	対前年度	
				増減	増減率
総収益(A)		9,045,328,786 円	8,719,758,282 円	325,570,504 円	3.7 %
総費用(B)		8,962,542,814 円	8,871,567,926 円	90,974,888 円	1.0 %
純利益(A)-(B)		82,785,972 円	△151,809,644 円	234,595,616 円	154.5 %
収支比率(A)/(B)		100.9 %	98.3 %	2.6 点	—

#### ① 収益

総収益は、9,045,328,786円で、前年度に比較して325,570,504円(3.7%)の増加となっている。これは、医業収益が517,037,084円(7%)、特別利益が94,983,390円(99.8%)減少したが、医業外収益が937,590,978円(77.2%)増加したことによる。

#### ② 費用

総費用は、8,962,542,814円で、前年度に比較して90,974,888円(1.0%)の増加となっている。これは、特別損失が67,385,271円(365.9%)、医業費用が16,858,632円(0.2%)、医業外費用が6,730,985円(1.2%)増加したことによる。

### (2) 業務実績 (別表資料 第4表参照)

診療の状況は、次表のとおりである。

#### 診療状況

項目	年度	令和4年度	令和3年度	対前年度	
				増減	増減率
年間延患者数	入院	77,606 人	87,742 人	△10,136 人	△11.6 %
	外来	133,252 人	136,854 人	△3,602 人	△2.6 %
	合計	210,858 人	224,596 人	△13,738 人	△6.1 %
病床利用率		57.6 %	65.1 %	△7.5 点	—



年間延入院患者数は、77,606人で、前年度より10,136人(11.6%)減少となり、年間延外来患者数は、133,252人で、前年度より3,602人(2.6%)減少となっている。

病床利用率は、前年度より7.5ポイント低下して57.6%となっている。

### 3 財 政 状 態 (別表資料 第6表、第7表、第8表参照)

#### (1) 資 産

資産の期末現在高は、10,512,838,645円で、内訳は固定資産が8,470,659,948円、流動資産が2,042,178,697円となり、前年度に比較して636,778,787円(6.4%)の増加となっている。

##### ① 固 定 資 産

固定資産は、前年度に比較して62,026,729円(0.7%)の減少となっている。これは、有形固定資産が60,631,389円(0.7%)、無形固定資産が1,395,340円(25.0%)減少したことによる。

##### ② 流 動 資 産

流動資産は、前年度に比較して698,805,516円(52.0%)の増加となっている。これは、貯蔵品が10,629,443円(10.2%)減少したが、現金預金が595,127,579円(11,147.5%)、未収金が114,307,380円(9.3%)増加したことによる。

#### (2) 負 債

負債の期末現在高は、13,168,297,230円で、内訳は固定負債が10,407,698,673円、流動負債が2,477,037,953円、繰延収益が283,560,604円となり、前年度に比較して553,992,815円(4.4%)の増加となっている。

##### ① 固 定 負 債

固定負債は、前年度に比較して113,653,403円(1.1%)の減少となっている。これは引当金が48,036,000円(4.9%)増加したが、企業債が152,981,136円(1.6%)、リース債務が8,708,267円(28.7%)減少したことによる。

##### ② 流 動 負 債

流動負債は、前年度に比較して624,110,911円(33.7%)の増加となっている。これは一時借入金が90,000,000円(皆減)、引当金が5,630,000円(2.1%)等減少したが、未払金が559,067,681円(95.9%)、企業債が164,440,736円(19.3%)等増加したことによる。

##### ③ 繰 延 収 益

繰延収益は、前年度に比較して43,535,307円(18.1%)の増加となっている。これは収益化累計額が514,892,693円(215.5%)減少したが、長期前受金が558,428,000円(116.6%)増加したことによる。

### (3) 資 本

資本の期末現在高は、△2,655,458,585円で、内訳は資本金が100,000,000円、剰余金が△2,755,458,585円となり、前年度に比較して82,785,972円(3.0%)の増加となっている。

#### ① 資 本 金

資本金は、前年度に比較して10,492,663,830円(99.1%)の減少となっている。これは、出資金が8,151,902,000円(皆減)、固有資本金が2,340,761,830円(95.9%)減少したことによる。

#### ② 剰 余 金

剰余金は、前年度に比較して10,575,449,802円(79.3%)の増加となっている。これは、欠損金10,575,449,802円(79.0%)が減少したことによる。

### (4) 財 政 の 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

財務比率のなかで、固定資産の調達と自己資本及び固定負債との関係を示す固定資産対長期資本比率は、前年度より0.3ポイント低下して109.3%となっている。また、短期負債の支払能力を測定する流動比率は、前年度より9.9ポイント上昇して82.4%となっている。

### (5) 経 営 指 標 に 関 す る 分 析

分析の資料により、その主なものを述べると次のとおりである。

経常収支比率は、前年度より4.5ポイント上昇して101.9%となっている。修正医業収支比率は、前年度より6.6ポイント低下して80.0%となっている。また、病床利用率は、前年度より、7.5ポイント低下して57.6%となっている。

### (6) キャッシュ・フローの状況

財務活動によるキャッシュ・フローは87,169,050円の資金流出であったが、業務活動によるキャッシュ・フローは421,001,829円の資金流入、投資活動によるキャッシュ・フローは261,294,800円の資金流入となり、その結果、当期における資金増加額は595,127,579円、資金期末残高は600,466,224円となっている。

当年度のキャッシュ・フローの状況は次頁のとおりである。

## 令和4年度十和田市病院事業キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

(単位 : 円)

当年度純利益	82,785,972
減価償却費	818,594,494
資産減耗費	36,364,857
引当金の増減額(△は減少)	42,132,381
長期前受金戻入額	△ 514,892,693
受取利息及び受取配当金	△ 30
支払利息	188,971,722
未収金の増減額(△は増加)	△ 113,168,462
未払金の増減額(△は減少)	△ 2,063,781
たな卸資産の増減額(△は増加)	10,629,443
その他流動資産の増減額(△は増加)	77,941,278
その他流動負債の増減額(△は減少)	△ 17,224,532
小 計	610,070,649
利息及び配当金の受取額	30
利息の支払額	△ 189,068,850
<b>業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>421,001,829</b>

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 297,133,200
一般会計又は他の特別会計からの繰入金による収入	563,268,000
補助金等の返還による支出	△ 4,840,000
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>261,294,800</b>

### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

一時借入れによる収入	2,490,000,000
一時借入金の返済による支出	△ 258,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	864,000,000
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 852,540,400
ファイナンス・リース債務による支出	△ 8,628,650
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△ 87,169,050</b>

<b>資金増加額</b>	<b>595,127,579</b>
<b>資金期首残高</b>	<b>5,338,645</b>
<b>資金期末残高</b>	<b>600,466,224</b>

### Ⅲ 審 査 意 見

令和4年度の経営状況をみると、総収益は前年度に比べ 325,570,504円(3.7%)増の 9,045,328,786円、総費用は前年度に比べ 90,974,888円(1.0%)増の 8,962,542,814円となっている。

この収支の結果、82,785,972円の当年度純利益を計上している。また、繰越欠損金については、資本金の減少による充当を行ったことで、2,818,344,291円となり、累積欠損金比率は40.89%となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響により病棟の閉鎖や診療制限等厳しい状況にあるなかで、感染状況に応じた検査の実施と診療及び入院患者の受入れ等を行った。

医療体制については、救急をはじめとした医療の提供・確保等に努めており、高精度放射線治療機器等による質の高いがん医療の提供や、在宅医療に特化した附属とわだ診療所の訪問診療にも注力している。

医業収益については、前年度に比べ入院外来を合わせた延患者数が 13,738人減少し 210,858人、1日平均入院患者数が 27.8人減となったことから、517,037,084円(7.0%)減の 6,893,305,192円となっている。その結果、医業損失は前年度に比べ 533,895,716円増の 1,399,260,384円となっている。

これは、前年度に比べ入院収益で 370,395,424円(7.8%)、外来収益で 146,495,608円(6.7%)の減となったことが主な要因となっている。

医業費用については、前年度に比べ 16,858,632円(0.2%)増の 8,292,565,576円となっている。

これは、前年度に比べ材料費で 145,016,000円(9.7%)、給与費で 22,003,211円(0.5%)の減となったが、経費で 92,238,843円(6.2%)、減価償却費で 76,589,568円(10.3%)の増となったことが主な要因となっている。

決算においては、新型コロナウイルス感染症の影響による患者数の減少等により、依然として厳しい状況にあるなかで、医業収益は減となったが、補助金や企業債元金償還金に係る一般会計繰入金の収益化により、純利益を計上し、単年度資金収支で 2億1千万円の黒字化を達成することができたことは大いに評価できる。

経営環境においては、上十三地域医療圏における中核病院として、安全で質の高い医療を提供する重要な役割を求められる中、医師不足や少子高齢化に伴う医療需要の変化への対応、老朽化した医療機器の更新や病院設備の改修に伴う経費の増大など、病院経営を取り巻く環境は依然として厳しい状況が続いている。

こうしたなかで、引き続き経営の改善を図るとともに、より質の高い安心安全な医療サービスの維持及び向上に努め、地域の医療を支え、患者に寄り添いながら、効率的かつ持続可能な病院経営に努められるよう望むものである。

# IV 別 表 資 料

## 第1表 予算決算比較表 (消費税及び地方消費税込み)

### (1) 収益的収入及び支出

[収 入]

区 分	令和4年度			令和3年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
<b>1 病院事業収益</b>	<b>9,706,833,000</b>	<b>9,078,514,180</b>	<b>93.5</b>	<b>9,465,622,000</b>	<b>8,751,919,968</b>	<b>92.5</b>	<b>3.7</b>
1 医業収益	8,236,161,000	6,915,749,996	84.0	8,312,180,000	7,433,663,801	89.4	△ 7.0
2 医業外収益	1,431,291,000	2,162,526,260	151.1	1,032,523,000	1,223,039,507	118.5	76.8
3 特別利益	39,381,000	237,924	0.6	120,919,000	95,216,660	78.7	△ 99.8

[支 出]

区 分	令和4年度			令和3年度			決算額の 対前年度 増減率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
	円	円	%	円	円	%	%
<b>1 病院事業費用</b>	<b>9,651,245,000</b>	<b>8,987,072,101</b>	<b>93.1</b>	<b>9,452,686,000</b>	<b>8,893,898,800</b>	<b>94.1</b>	<b>1.0</b>
1 医業費用	9,083,799,000	8,447,086,375	93.0	8,965,918,000	8,420,904,440	93.9	0.3
2 医業外費用	522,456,000	453,317,780	86.8	473,349,000	454,565,887	96.0	△ 0.3
3 特別損失	44,990,000	86,667,946	192.6	13,419,000	18,428,473	137.3	370.3

## (2) 資本的収入及び支出

## 〔収 入〕

区 分	令 和 4 年 度			令 和 3 年 度			決算額の 対前年度 増 減 率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的 収 入	円 1,595,304,000	円 1,427,268,000	% 89.5	円 1,381,020,000	円 1,344,480,000	% 97.4	% 6.2
1 企 業 債	1,028,700,000	864,000,000	84.0	831,830,000	794,300,000	95.5	8.8
2 出 資 金	3,336,000	0	0.0	521,140,000	521,140,000	100.0	皆減
3 負 担 金	563,268,000	563,268,000	100.0	28,050,000	29,040,000	103.5	***

## 〔支 出〕

区 分	令 和 4 年 度			令 和 3 年 度			決算額の 対前年度 増 減 率
	予 算 額	決 算 額	執行率	予 算 額	決 算 額	執行率	
1 病院事業資本的 支 出	円 1,898,520,000	円 1,733,870,560	% 91.3	円 1,644,161,000	円 1,600,923,487	% 97.4	% 8.3
1 建設改良費	1,040,679,000	876,490,160	84.2	871,974,000	828,736,858	95.0	5.8
2 企業債償還金	853,001,000	852,540,400	99.9	756,700,000	756,699,629	100.0	12.7
3 補助金返還金	4,840,000	4,840,000	100.0	15,487,000	15,487,000	100.0	△ 68.7

第2表 収益的収支比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

[収 入]

科 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 収 益	9,045,328,786	100.0	8,719,758,282	100.0	325,570,504	3.7
医 業 収 益	6,893,305,192	76.2	7,410,342,276	85.0	△ 517,037,084	△ 7.0
入 院 収 益	4,357,950,396	48.2	4,728,345,820	54.2	△ 370,395,424	△ 7.8
外 来 収 益	2,055,045,784	22.7	2,201,541,392	25.3	△ 146,495,608	△ 6.7
そ の 他 医 業 収 益	480,309,012	5.3	480,455,064	5.5	△ 146,052	0.0
医 業 外 収 益	2,151,803,759	23.8	1,214,212,781	13.9	937,590,978	77.2
受 取 利 息 及 び 配 当 金	30	0.0	30	0.0	0	0.0
補 助 金	962,426,500	10.6	595,288,000	6.8	367,138,500	61.7
他 会 計 負 担 金	353,639,000	3.9	282,721,000	3.3	70,918,000	25.1
他 会 計 補 助 金	197,080,000	2.2	204,014,000	2.3	△ 6,934,000	△ 3.4
保 育 所 収 益	2,263,803	0.0	2,202,500	0.0	61,303	2.8
患 者 外 給 食 収 益	4,903,972	0.1	4,977,788	0.1	△ 73,816	△ 1.5
長 期 前 受 金 戻 入 益	514,892,693	5.7	28,646,901	0.3	486,245,792	***
そ の 他 医 業 外 収 益	116,239,078	1.3	96,282,750	1.1	19,956,328	20.7
雑 収 益	85,064	0.0	14,868	0.0	70,196	472.1
引 当 金 戻 入 益	273,619	0.0	64,944	0.0	208,675	321.3
特 別 利 益	219,835	0.0	95,203,225	1.1	△ 94,983,390	△ 99.8
過 年 度 損 益 修 正 益	219,615	0.0	7,753,395	0.1	△ 7,533,780	△ 97.2
引 当 金 戻 入 益	0	0.0	87,449,000	1.0	△ 87,449,000	皆減
そ の 他 特 別 利 益	220	0.0	830	0.0	△ 610	△ 73.5
収 入 合 計 (A)	9,045,328,786	100.0	8,719,758,282	100.0	325,570,504	3.7



## 〔支 出〕

科 目	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		対 前 年 度	
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
	円	%	円	%	円	%
病 院 事 業 費 用	8,962,542,814	100.0	8,871,567,926	100.0	90,974,888	1.0
医 業 費 用	8,292,565,576	92.5	8,275,706,944	93.3	16,858,632	0.2
給 与 費	4,483,150,508	50.0	4,505,153,719	50.8	△ 22,003,211	△ 0.5
材 料 費	1,353,338,186	15.1	1,498,354,186	16.9	△ 145,016,000	△ 9.7
経 費	1,577,737,701	17.6	1,485,498,858	16.7	92,238,843	6.2
経 営 審 議 会 費	0	0.0	58,054	0.0	△ 58,054	皆減
減 価 償 却 費	818,594,494	9.1	742,004,926	8.4	76,589,568	10.3
資 産 減 耗 費	36,364,857	0.4	24,696,634	0.3	11,668,223	47.2
研 究 研 修 費	23,379,830	0.3	19,940,567	0.2	3,439,263	17.2
医 業 外 費 用	584,176,606	6.5	577,445,621	6.5	6,730,985	1.2
支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	188,971,722	2.1	202,069,308	2.3	△ 13,097,586	△ 6.5
保 育 所 運 営 費	15,742,350	0.2	15,396,800	0.2	345,550	2.2
患 者 外 給 食 材 料 費	4,680,103	0.0	4,547,364	0.0	132,739	2.9
雑 支 出	354,782,431	4.0	355,432,149	4.0	△ 649,718	△ 0.2
そ の 他 医 業 外 費 用	20,000,000	0.2	—	—	20,000,000	皆増
特 別 損 失	85,800,632	1.0	18,415,361	0.2	67,385,271	365.9
過 年 度 損 益 修 正 損	36,194,133	0.4	18,005,445	0.2	18,188,688	101.0
そ の 他 特 別 損 失	1,570,499	0.0	409,916	0.0	1,160,583	283.1
引 当 金 繰 入 額	48,036,000	0.6	—	—	48,036,000	皆増
支 出 合 計 (B)	8,962,542,814	100.0	8,871,567,926	100.0	90,974,888	1.0
収 支 差 引 (A)-(B)	82,785,972	—	△ 151,809,644	—	234,595,616	154.5

第3表 費用用途別比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

年度 科目	人 件 費						物 件 費
	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		対 前 年 度		令 和 4 年 度
	金 額	構 成 比	金 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率	金 額
	円	%	円	%	円	%	円
病院事業費用	4,483,150,508	50.0	4,505,207,719	50.8	△ 22,057,211	△ 0.5	4,479,392,306
医業費用	4,483,150,508	50.0	4,505,207,719	50.8	△ 22,057,211	△ 0.5	3,809,415,068
給与費	4,483,150,508	50.0	4,505,153,719	50.8	△ 22,003,211	△ 0.5	—
材料費	—	—	—	—	—	—	1,353,338,186
経費	—	—	—	—	—	—	1,577,737,701
経営審議会費	0	0.0	54,000	0.0	△ 54,000	皆減	0
減価償却費	—	—	—	—	—	—	818,594,494
資産減耗費	—	—	—	—	—	—	36,364,857
研究研修費	—	—	—	—	—	—	23,379,830
医業外費用	—	—	—	—	—	—	584,176,606
支払利息及び 企業債取扱諸費	—	—	—	—	—	—	188,971,722
保育所運営費	—	—	—	—	—	—	15,742,350
患者外給食材料費	—	—	—	—	—	—	4,680,103
雑支出	—	—	—	—	—	—	354,782,431
その他医業外費用	—	—	—	—	—	—	20,000,000
特別損失	—	—	—	—	—	—	85,800,632
過年度損益修正損	—	—	—	—	—	—	36,194,133
その他特別損失	—	—	—	—	—	—	1,570,499
引当金繰入額	—	—	—	—	—	—	48,036,000
合 計	4,483,150,508	50.0	4,505,207,719	50.8	△ 22,057,211	△ 0.5	4,479,392,306

(注)1 科目は、損益計算書の科目による。

2 人件費は、「給料」、「手当」、「法定福利費」、「賃金」、「報酬」、「退職手当負担金」、「賞与引当金繰入額」、及び「法定福利費引当金繰入額」の合計額である。

及びその他の経費					合 計				
令和3年度		対前年度			令和4年度		令和3年度		対前年度
構成比	金額	構成比	増減額	増減率	金額	構成比	金額	構成比	増減率
%	円	%	円	%	円	%	円	%	%
50.0	4,366,360,207	49.2	113,032,099	2.6	8,962,542,814	100.0	8,871,567,926	100.0	1.0
42.5	3,770,499,225	42.5	38,915,843	1.0	8,292,565,576	92.5	8,275,706,944	93.3	0.2
—	—	—	—	—	4,483,150,508	50.0	4,505,153,719	50.8	△ 0.5
15.1	1,498,354,186	16.9	△ 145,016,000	△ 9.7	1,353,338,186	15.1	1,498,354,186	16.9	△ 9.7
17.6	1,485,498,858	16.7	92,238,843	6.2	1,577,737,701	17.6	1,485,498,858	16.7	6.2
0.0	4,054	0.0	△ 4,054	皆減	0	0.0	58,054	0.0	皆減
9.1	742,004,926	8.4	76,589,568	10.3	818,594,494	9.1	742,004,926	8.4	10.3
0.4	24,696,634	0.3	11,668,223	47.2	36,364,857	0.4	24,696,634	0.3	47.2
0.3	19,940,567	0.2	3,439,263	17.2	23,379,830	0.3	19,940,567	0.2	17.2
6.5	577,445,621	6.5	6,730,985	1.2	584,176,606	6.5	577,445,621	6.5	1.2
2.1	202,069,308	2.3	△ 13,097,586	△ 6.5	188,971,722	2.1	202,069,308	2.3	△ 6.5
0.2	15,396,800	0.2	345,550	2.2	15,742,350	0.2	15,396,800	0.2	2.2
0.0	4,547,364	0.0	132,739	2.9	4,680,103	0.0	4,547,364	0.0	2.9
4.0	355,432,149	4.0	△ 649,718	△ 0.2	354,782,431	4.0	355,432,149	4.0	△ 0.2
0.2	—	—	20,000,000	皆増	20,000,000	0.2	—	—	皆増
1.0	18,415,361	0.2	67,385,271	365.9	85,800,632	1.0	18,415,361	0.2	365.9
0.4	18,005,445	0.2	18,188,688	101.0	36,194,133	0.4	18,005,445	0.2	101.0
0.0	409,916	0.0	1,160,583	283.1	1,570,499	0.0	409,916	0.0	283.1
0.6	—	—	48,036,000	皆増	48,036,000	0.6	—	—	皆増
50.0	4,366,360,207	49.2	113,032,099	2.6	8,962,542,814	100.0	8,871,567,926	100.0	1.0

第4表 業務実績表 (消費税及び地方消費税抜き)

項 目		令和4年度	令和3年度	対前年度 増減
病 床 数		369 床	369 床	0.0 %
年 間 延 患 者 数	入院	77,606 人	87,742 人	△ 11.6 %
	外来	133,252 人	136,854 人	△ 2.6 %
	計	210,858 人	224,596 人	△ 6.1 %
1 日 平 均 患 者 数	入院	212.6 人	240.4 人	△ 11.6 %
	外来	548.4 人	565.5 人	△ 3.0 %
病 床 利 用 率		57.6 %	65.1 %	—
職 員 数	医 師	38 人	40 人	△ 2 人
	看 護 部 門	273 人	281 人	△ 8 人
	薬 剤 部 門	11 人	11 人	0 人
	医 療 技 術 部 門	56 人	58 人	△ 2 人
	給 食 部 門	5 人	5 人	0 人
	事 務 部 門	22 人	22 人	0 人
	計	405 人	417 人	△ 12 人
患者 1 日 1 人 当 たり 収 益		32,692 円	32,994 円	△ 0.9 %
患者 1 日 1 人 当 たり 費 用		39,328 円	36,847 円	6.7 %

備

考

一般病床 315床、 精神病床 50床、 感染症病床 4床

$$\text{1日平均入院患者数} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{入院診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※入院診療日数} \\ \text{4年度 365日 3年度 365日} \end{array}$$

$$\text{1日平均外来患者数} = \frac{\text{年間延外来患者数}}{\text{外来診療日数}} \quad \begin{array}{l} \text{※外来診療日数} \\ \text{4年度 243日 3年度 242日} \end{array}$$

$$\text{病床利用率} = \frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} \times 100$$

$$\text{患者1日1人当たり収益} = \frac{\text{医業収益}}{\text{年間延患者数}}$$

$$\text{患者1日1人当たり費用} = \frac{\text{医業費用}}{\text{年間延患者数}}$$

第5表 診療科別患者数・診療収益比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

(1) 患者数

区 分	入 院				外 来			
	令和4年度		令和3年度	対前年度 増減率	令和4年度		令和3年度	対前年度 増減率
	患者数	構成比	患者数		患者数	構成比	患者数	
	人	%	人	%	人	%	人	%
消化器内科	5,901	7.6	6,300	△ 6.3	10,344	7.8	9,479	9.1
呼吸器内科	172	0.2	3,465	△ 95.0	1,887	1.4	4,895	△ 61.5
循環器内科	6,972	9.0	7,190	△ 3.0	7,079	5.3	8,454	△ 16.3
糖尿病内科	1,179	1.5	2,093	△ 43.7	4,561	3.4	4,437	2.8
神経内科	—	—	—	—	1,361	1.0	1,209	12.6
総合内科部門	7,176	9.2	7,656	△ 6.3	10,539	7.9	9,768	7.9
小児科	436	0.6	487	△ 10.5	5,305	4.0	4,748	11.7
外科	13,168	17.0	14,672	△ 10.3	12,714	9.5	12,435	2.2
がん総合 診療部門	1,083	1.4	631	71.6	475	0.4	527	△ 9.9
整形外科	13,415	17.3	16,173	△ 17.1	11,978	9.0	12,292	△ 2.6
産婦人科	1,135	1.5	1,006	12.8	4,687	3.5	4,527	3.5
眼科	289	0.4	467	△ 38.1	4,056	3.0	4,422	△ 8.3
耳鼻咽喉科	148	0.2	281	△ 47.3	2,884	2.2	3,077	△ 6.3
泌尿器科	4,883	6.3	5,243	△ 6.9	15,037	11.3	14,884	1.0
メンタル ヘルス科	7,484	9.6	8,013	△ 6.6	22,473	16.9	22,413	0.3
脳神経外科	14,135	18.2	14,012	0.9	6,586	4.9	6,716	△ 1.9
皮膚科	25	0.0	23	8.7	5,328	4.0	5,383	△ 1.0
放射線科	—	—	—	—	1,914	1.4	2,186	△ 12.4
麻酔科	5	0.0	30	△ 83.3	1,272	1.0	1,293	△ 1.6
リハビリ テーション科	—	—	—	—	2,555	1.9	3,537	△ 27.8
地域連携	—	—	—	—	217	0.2	172	26.2
<b>合 計</b>	<b>77,606</b>	<b>100.0</b>	<b>87,742</b>	<b>△ 11.6</b>	<b>133,252</b>	<b>100.0</b>	<b>136,854</b>	<b>△ 2.6</b>
1日平均	212.6	—	240.4	△ 11.6	548.4	—	565.5	△ 3.0

(注) 日数 入院 4年度 365日 3年度 365日  
外来 4年度 243日 3年度 242日

(2) 診 療 収 益

区 分	入 院				外 来			
	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度	対 前 年 度	令 和 4 年 度		令 和 3 年 度	対 前 年 度
	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率	金 額	構 成 比	金 額	増 減 率
	千 円	%	千 円	%	千 円	%	千 円	%
消化器内科	422,180	9.7	410,680	2.8	132,675	6.5	124,641	6.4
呼吸器内科	6,174	0.1	165,074	△ 96.3	42,251	2.1	218,940	△ 80.7
循環器内科	424,245	9.7	437,563	△ 3.0	131,278	6.4	151,399	△ 13.3
糖尿病内科	48,993	1.1	87,593	△ 44.1	52,952	2.6	50,408	5.0
神経内科	—	—	—	—	13,209	0.6	12,205	8.2
総合内科部門	391,693	9.0	408,035	△ 4.0	156,660	7.6	136,813	14.5
小 児 科	28,406	0.7	22,903	24.0	78,225	3.8	76,617	2.1
外 科	895,639	20.6	965,007	△ 7.2	389,942	19.0	384,595	1.4
がん 総 合 診 療 部 門	46,001	1.1	28,261	62.8	5,207	0.2	4,455	16.9
整 形 外 科	644,153	14.8	767,849	△ 16.1	164,333	8.0	160,190	2.6
産 婦 人 科	111,204	2.5	97,596	13.9	53,835	2.6	60,421	△ 10.9
眼 科	20,119	0.5	30,666	△ 34.4	64,017	3.1	53,322	20.1
耳 鼻 咽 喉 科	8,206	0.2	12,962	△ 36.7	20,145	1.0	19,729	2.1
泌 尿 器 科	315,473	7.2	313,451	0.6	389,286	18.9	379,213	2.7
メ ン タ ル ヘ ル ス 科	206,588	4.7	218,848	△ 5.6	179,780	8.7	182,824	△ 1.7
脳 神 経 外 科	617,912	14.2	614,688	0.5	79,605	3.9	74,441	6.9
皮 膚 科	1,813	0.0	1,885	△ 3.8	35,498	1.7	35,748	△ 0.7
放 射 線 科	12,741	0.3	18,509	△ 31.2	50,560	2.5	58,025	△ 12.9
麻 酔 科	346	0.0	1,953	△ 82.3	5,720	0.3	5,414	5.7
リ ハ ビ リ テ ー シ ョ ン 科	156,064	3.6	124,823	25.0	9,868	0.5	12,141	△ 18.7
地 域 連 携	—	—	—	—	0	0.0	0	—
合 計	4,357,950	100.0	4,728,346	△ 7.8	2,055,046	100.0	2,201,541	△ 6.7
平均(1日1人)	56,155 円	—	53,889 円	4.2	15,422 円	—	16,087 円	△ 4.1

第6表 貸借対照表比較表 (消費税及び地方消費税抜き)

科 目		借 方				対前年度	
		令和4年度		令和3年度		増減額	増減率
		金額	構成比	金額	構成比		
	年度	円	%	円	%	円	%
資 産 の 部	固 定 資 産	8,470,659,948	80.6	8,532,686,677	86.4	△ 62,026,729	△ 0.7
	有 形 固 定 資 産	8,466,473,928	80.6	8,527,105,317	86.3	△ 60,631,389	△ 0.7
	土 地	234,322,818	2.2	234,322,818	2.4	0	0.0
	建 物	6,160,545,641	58.6	6,689,807,194	67.7	△ 529,261,553	△ 7.9
	構 築 物	29,628,756	0.3	32,908,360	0.3	△ 3,279,604	△ 10.0
	器 械 備 品	2,012,178,656	19.2	1,529,276,927	15.5	482,901,729	31.6
	車 両	622,946	0.0	1,205,990	0.0	△ 583,044	△ 48.3
	リ ー ス 資 産	28,107,191	0.3	38,256,870	0.4	△ 10,149,679	△ 26.5
	建 設 仮 勘 定	0	0.0	0	0.0	0	—
	その他有形固定資産	1,067,920	0.0	1,327,158	0.0	△ 259,238	△ 19.5
	無 形 固 定 資 産	4,186,020	0.0	5,581,360	0.1	△ 1,395,340	△ 25.0
	リ ー ス 資 産	4,186,020	0.0	5,581,360	0.1	△ 1,395,340	△ 25.0
	その他無形固定資産	0	0.0	0	0.0	0	—
	流 動 資 産	2,042,178,697	19.4	1,343,373,181	13.6	698,805,516	52.0
	現 金 預 金	600,466,224	5.7	5,338,645	0.1	595,127,579	***
	未 収 金	1,347,787,395	12.8	1,233,480,015	12.4	114,307,380	9.3
	医 業 未 収 金	1,337,475,126	12.7	1,227,167,769	12.3	110,307,357	9.0
	医 業 外 未 収 金	11,283,050	0.1	7,566,334	0.1	3,716,716	49.1
	そ の 他 未 収 金	209,796	0.0	200,108	0.0	9,688	4.8
	貸 倒 引 当 金	△ 1,180,577	0.0	△ 1,454,196	0.0	273,619	18.8
貯 蔵 品	93,925,078	0.9	104,554,521	1.1	△ 10,629,443	△ 10.2	
薬 品	49,367,431	0.5	45,261,842	0.5	4,105,589	9.1	
診 療 材 料	44,319,741	0.4	59,044,789	0.6	△ 14,725,048	△ 24.9	
給 食 材 料	237,906	0.0	247,890	0.0	△ 9,984	△ 4.0	
資 産 合 計		10,512,838,645	100.0	9,876,059,858	100.0	636,778,787	6.4



科 目		貸 方				対 前 年 度	
		令 和 4 年 度		令 和 3 年 度		増 減 額	増 減 率
		金 額	構 成 比	金 額	構 成 比		
	年 度	円	%	円	%	円	%
負 債 の 部	固 定 負 債	10,407,698,673	99.0	10,521,352,076	106.6	△ 113,653,403	△ 1.1
	企 業 債	9,353,407,634	89.0	9,506,388,770	96.3	△ 152,981,136	△ 1.6
	リ ー ス 債 務	21,676,039	0.2	30,384,306	0.3	△ 8,708,267	△ 28.7
	引 当 金	1,032,615,000	9.8	984,579,000	10.0	48,036,000	4.9
	流 動 負 債	2,477,037,953	23.6	1,852,927,042	18.8	624,110,911	33.7
	一 時 借 入 金	0	0.0	90,000,000	0.9	△ 90,000,000	皆減
	企 業 債	1,016,981,136	9.7	852,540,400	8.6	164,440,736	19.3
	リ ー ス 債 務	8,708,267	0.1	8,634,710	0.1	73,557	0.9
	未 払 金	1,142,077,469	10.9	583,009,788	5.9	559,067,681	95.9
	医 業 未 払 金	225,890,328	2.1	230,901,901	2.3	△ 5,011,573	△ 2.2
	貯 蔵 品 購 入 未 払 金	143,998,449	1.4	143,812,837	1.5	185,612	0.1
	医 業 外 未 払 金	1,654,423	0.0	1,555,971	0.0	98,452	6.3
	そ の 他 未 払 金	764,338,469	7.3	203,128,079	2.1	561,210,390	276.3
	未 払 消 費 税	6,195,800	0.1	3,611,000	0.0	2,584,800	71.6
	引 当 金	266,551,000	2.5	272,181,000	2.8	△ 5,630,000	△ 2.1
	そ の 他 流 動 負 債	42,720,081	0.4	46,561,144	0.5	△ 3,841,063	△ 8.2
	預 り 金	41,220,081	0.4	45,061,144	0.5	△ 3,841,063	△ 8.5
	そ の 他 の 流 動 負 債	1,500,000	0.0	1,500,000	0.0	0	0.0
	繰 延 収 益	283,560,604	2.7	240,025,297	2.4	43,535,307	18.1
長 期 前 受 金	1,037,334,197	9.9	478,906,197	4.8	558,428,000	116.6	
収 益 化 累 計 額	△ 753,773,593	△ 7.2	△ 238,880,900	△ 2.4	△ 514,892,693	△ 215.5	
負 債 合 計		13,168,297,230	125.3	12,614,304,415	127.8	553,992,815	4.4
資 本 の 部	資 本 金	100,000,000	1.0	10,592,663,830	107.2	△ 10,492,663,830	△ 99.1
	固 有 資 本 金	100,000,000	1.0	2,440,761,830	24.7	△ 2,340,761,830	△ 95.9
	出 資 金	0	0.0	8,151,902,000	82.5	△ 8,151,902,000	皆減
	剰 余 金	△ 2,755,458,585	△ 26.3	△ 13,330,908,387	△ 135.0	10,575,449,802	79.3
	資 本 剰 余 金	62,885,706	0.6	62,885,706	0.6	0	0.0
	受 贈 財 産 評 価 額	62,885,706	0.6	62,885,706	0.6	0	0.0
	欠 損 金	2,818,344,291	△ 26.9	13,393,794,093	△ 135.6	△ 10,575,449,802	△ 79.0
	当 年 度 未 処 理 欠 損 金	2,818,344,291	△ 26.9	13,393,794,093	△ 135.6	△ 10,575,449,802	△ 79.0
資 本 合 計		△ 2,655,458,585	△ 25.3	△ 2,738,244,557	△ 27.8	82,785,972	3.0
負 債 資 本 合 計		10,512,838,645	100.0	9,876,059,858	100.0	636,778,787	6.4

第7表 経営分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目		算式	令和4年度	令和3年度
構成比率	固定資産構成比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{総資産}} \times 100$	80.6%	86.4%
	流動資産構成比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{総資産}} \times 100$	19.4	13.6
	自己資本構成比率	$\frac{\text{自己資本}}{\text{総資本}} \times 100$	△ 25.3	△ 27.7
	固定負債構成比率	$\frac{\text{固定負債}}{\text{総負債}} \times 100$	99.0	106.5
	流動負債構成比率	$\frac{\text{流動負債}}{\text{総負債}} \times 100$	23.6	18.8
	繰延収益構成比率	$\frac{\text{繰延収益}}{\text{総収益}} \times 100$	2.7	2.4
財務比率	固定資産対長期資本比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{固定負債} + \text{自己資本}} \times 100$	109.3	109.6
	固定比率	$\frac{\text{固定資産}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 319.0	△ 311.6
	流動比率	$\frac{\text{流動資産}}{\text{流動負債}} \times 100$	82.4	72.5
	負債比率	$\frac{\text{負債}}{\text{自己資本}} \times 100$	△ 495.9	△ 460.7
収益率	総収支比率	$\frac{\text{総収益}}{\text{総費用}} \times 100$	100.9	98.3
	医業収支比率	$\frac{\text{医業収益}}{\text{医業費用}} \times 100$	83.1	89.5
その他	企業債償還額対償還財源比率	$\frac{\text{企業債償還額}}{\text{当年度償還額} + \text{純当年度利益}} \times 100$	94.6	128.2
	人件費比率	$\frac{\text{人件費}}{\text{医業収益}} \times 100$	65.0	60.8
	不良債務比率	$\frac{\text{流動負債} - (\text{流動資産} - \text{翌年度繰越財源})}{\text{医業収益}} \times 100$	6.3	6.9

(注) 総資産 = 固定資産 + 流動資産  
 総資本 = 負債 + 資本  
 自己資本 = 固有資本金 + 出資金 + 剰余金

基	数	
$\frac{8,470,659,948 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	それぞれの総資産に対する固定資産・流動資産の占める割合であり、固定資産構成比率が大であれば、資本が固定化の傾向にあり、流動資産構成比率が大であれば、流動性は良好であるとされている。なお、両者の比率の合計は100となる。
$\frac{2,042,178,697 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{\Delta 2,655,458,585 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	総資本とこれを構成する固定負債・流動負債・自己資本、繰延収益の関係を示すもので、自己資本構成比率が大であるほど、経営の安全性が大きいとされている。なお、四者の比率の合計は100となる。
$\frac{10,407,698,673 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{2,477,037,953 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{283,560,604 \text{ 円}}{10,512,838,645 \text{ 円}}$	$\times 100$	
$\frac{8,470,659,948 \text{ 円}}{10,407,698,673 \text{ 円} + \Delta 2,655,458,585 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産の調達に、自己資本と固定負債の範囲内で行われるべきであるとの立場から、少なくとも100%以下であることが望ましく、100%を超えた場合は、固定資産に対して過大投資が行われたものとされている。
$\frac{8,470,659,948 \text{ 円}}{\Delta 2,655,458,585 \text{ 円}}$	$\times 100$	固定資産が自己資本によってまかなわれるべきであるとする企業財政上の原則から、100%以下が望ましいとされている。
$\frac{2,042,178,697 \text{ 円}}{2,477,037,953 \text{ 円}}$	$\times 100$	1年以内に現金化できる資産と支払わなければならない負債とを比較するもので、200%以上が理想比率とされている。
$\frac{13,168,297,230 \text{ 円}}{\Delta 2,655,458,585 \text{ 円}}$	$\times 100$	負債を自己資本より超過させないことが、健全経営の第一義であるので、100%以下を理想とする。
$\frac{9,045,328,786 \text{ 円}}{8,962,542,814 \text{ 円}}$	$\times 100$	総収益と総費用を対比したものであり、収益と費用の総体的な関連を示すもので、比率が高いほど経営状態は良好である。
$\frac{6,893,305,192 \text{ 円}}{8,292,565,576 \text{ 円}}$	$\times 100$	業務活動によってもたらされた営業収益と、それに要した営業費用とを対比して業務活動の能率を示すもので、これによって経営活動の成否が判断されるものである。
$\frac{852,540,400 \text{ 円}}{818,594,494 \text{ 円} + 82,785,972 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業債償還額とその主要償還財源である減価償却費及び当年度純利益との合計額を比較したものである。
$\frac{4,483,150,508 \text{ 円}}{6,893,305,192 \text{ 円}}$	$\times 100$	医業収益に対する人件費の割合を示すものである。
$\frac{2,477,037,953 \text{ 円} - 2,042,178,697 \text{ 円}}{6,893,305,192 \text{ 円}}$	$\times 100$	企業経営の健全性を確保するためには、不良債務のないことが不可欠であるので、不良債務比率が高いということは、それだけ企業の経営が悪化していることを示している。

第8表 経営指標に関する分析表 (消費税及び地方消費税抜き)

項目	算式	令和4年度	令和3年度
経常収支比率	$\frac{\text{経常収益}}{\text{経常費用}} = \frac{9,045,108,951 \text{ 円}}{8,876,742,182 \text{ 円}} \times 100$	101.9 %	97.4 %
修正医業収支比率	$\frac{\text{医業収益①}}{\text{医業費用}} = \frac{6,637,642,192 \text{ 円}}{8,292,565,576 \text{ 円}} \times 100$	80.0	86.6
病床利用率	$\frac{\text{年間延入院患者数}}{\text{年間延病床数}} = \frac{77,606 \text{ 人}}{134,685 \text{ 日}} \times 100$	57.6	65.1

(注) 経常収益＝医業収益＋医業外収益  
 経常費用＝医業費用＋医業外費用  
 医業収益①＝医業収益－一般会計負担金  
 年間延病床数＝総病床数×年間診療日数